

境木保育園		29年度	5月指導計画	(5歳児)	ぶどう組	園長印	担任印
						自己評価	
子どもの様子		ねらい		行事		自己評価	
<p>・ぶどう組になったことを喜び、張り切って生活をしている。友だち同士誘い合い、好きなあそびを夢中で楽しんでいる。時にトラブルも見られるので大人が仲介に入っている。ドッヂボールを毎日頑張っている。</p>		<p>・生活に見通しをもって、自分で生活やあそびを進めようとする。 ・戸外で体を動かし友だちや保育士とあそぶことを楽しむ。 ・自分の思いや考えを伝え、相手の話も聞こうとする。 ・身近な動植物の世話をする中で、興味や関心をもつ。</p>		<p>・親子遠足 ・懇談会 ・避難訓練 ・誕生会 ・英語 ・スイミング ・タ・モン(カラダ・グランピース)</p>			
内容		環境構成		保育士の配慮		取り組みの状況と保育士の振り返り	
生命・情緒 健康・人間関係・環境 養護・教育 ・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの欲求を受け止め安心して生活出来るように見守ったり、手助けしたりする。 ・暑さを感じたら、衣服を調節し汗をかいたら自分で着替える。 ・身の回りの片付けの仕方や手順がわかり自分から進んで行う。 ・当番活動での役割を知り、自信をもって取り組む。 ・戸外で思いりきり体を動かして遊ぶ楽しさや開放感を感じる。 ・運動遊びや集団遊びなど、戸外で体を動かして遊ぶ事を友だちや保育士と一緒に楽しむ。 ・保育士や友だちと一緒に遊ぶ中で遊具、用具の使い方がわかり、安全に使ったりルールやきまりの大切さに気づき守ろうとする。 ・友だちと一緒に遊ぶ楽しさや活動を通して、つながりを感じる。 ・自分の思いを伝えたり、友だちの考えを聞いたりしながら、自分達で遊びを進める。 ・虫や草花に興味をもち、観察したり図鑑で調べたりする。 ・数字や字を書くことに興味をもち楽しみながらカレンダー作りを楽しむ。 ・自分のイメージしたことを自由に描いたり作ったりして創作活動に興味をもつ。 		<ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの健康状態を把握し、ゆったりと過ごせる環境を整える。 ・汗をかいたら着替えたり出来る様に、衣服を確認しておく。 ・広場を活用する。また、広いスペースのある場所に出かける。 ・遊びに使う用具や遊具を点検し安全に楽しめるようにする。 ・保育士も一緒にありあそびを楽しむ。 ・話を落ち着いて聞けるようにテーブルや座る位置など配慮する。 ・時に図鑑を持って散歩に出かける。 ・製作の手順をわかりやすくする。 ・自由に活動のできるスペースを作ったり、素材や用具、道具を準備する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・気温や活動により衣服の調節や水分の補給を促していく。 ・片付けの場所を明確にし使用している時も乱雑にならない様声をかける。 ・集団で遊ぶ楽しさや、友だち同士のつながりを持たせるため保育者も仲間に入り遊びの楽しさや面白さを知らせていく。 ・トラブルが起きた時は子ども同士で解決しようとしている様子を見守り必要があれば仲立ちとなりお互いの気持ちに気づけるようにする。 ・作り方がわからない時は一緒に考えながら共に製作し、一人一人に合わせた援助をする。 		
	<ul style="list-style-type: none"> ・食事のマナーを意識しながら楽しんで食事をする。 ・食べこぼしの始末をしたり食後口のまわりを清潔にするなど意識する。 ・野菜の皮むきを経験する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・食事のマナーを確認していく。 ・食器を置く場所も意識できるように働きかけていく。 		<ul style="list-style-type: none"> ・野菜の皮むきは、給食室と連携をとる。野菜に興味を持てるようにかかわっていく。 		
		地域とのかかわり		家庭との連携			
		<ul style="list-style-type: none"> ・散歩時など近隣の方に挨拶する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・親子遠足参加のお願いをする。 ・懇談会への出席をお願いする。 ・衣類の補充をお願いする ・保育園での活動で子どもが頑張ってる事を伝えていく。 			
		延長保育					
		<ul style="list-style-type: none"> ・引継ぎをしっかり行い安心して過ごせるようにする。 					